

# コンピューターの準備



## 著作権およびライセンス

Hewlett-Packard 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

HP 以外によって製造された装置上のソフトウェアの使用または信頼性につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、HP の書面による承諾なしに複製、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

Hewlett-Packard Company

P.O. Box 4010

Cupertino, CA 95015-4010

USA

Copyright © 2000-2009 Hewlett-Packard  
Development Company, L.P.

本製品には、著作権によって保護されている技術が組み込まれています。この技術は、米国 Macrovision Corporation およびその他の権利所有者が所有する米国特許権およびその他の知的財産権によって保護されています。この技術を使用するには、米国 Macrovision Corporation の許諾が必要です。米国 Macrovision Corporation の許諾を受けていない場合、ご家庭または個人で鑑賞するなど限られた用途でのみ使用できます。また、本製品のリバースエンジニアリングおよび逆アセンブルは禁じられています。

Microsoft、Windows ロゴ、および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

HP はテクノロジーの合法的な使用を推進しており、HP の製品を著作権法で許可されていない目的で使用するのを是認するものではなく、推奨もしません。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

## ハードドライブの容量について

Microsoft® Windows® オペレーティングシステムがプリインストールされた HP および Compaq コンピューターのハードドライブ領域は、製品仕様書、説明書、または箱に記載されているサイズよりも小さく表示されることがあります。ハードドライブの製造販売元による記載および広告では、10 進法（ベース 10）で容量を表記しています。Microsoft Windows および FDISK などのその他のプログラムでは、2 進法（ベース 2）を使用しています。

10 進法では、1 MB は 100 万バイト、1 GB は 10 億バイトになります。2 進法では、1 MB は 104 万 8576 バイト、1 GB は 10 億 7374 万 1824 バイトになります。計算方法が異なるため、Microsoft Windows で表示されるサイズと広告に記載されているサイズが異なる場合があります。ハードドライブの保存容量は、広告に記載されているとおりです。

Microsoft Windows の [エクスプローラー] ツールやコンピューターのウィンドウで値が少なめに表示される理由は、ハードドライブ上にある 1 つのパーティションの情報のみが表示されるためです。パーティションには、システムリカバリ情報が含まれているものなど複数のパーティションがあります。

---

# 目次

<b>1 「知りたい/困った」を調べるには</b>	
<b>2 コンピューターのセットアップ</b>	
コンピューターの保護 .....	4
ソフトウェアおよびハードウェアデバイスを追加するときのガイドラ イン .....	4
インターネットへの接続 .....	5
新しいコンピューターへのファイルおよび設定の転送 .....	6
<b>3 トラブルシューティングおよびメンテナンス</b>	
コンピューターが起動しない .....	6
電源 .....	7
ディスプレイ（モニター） .....	8
キーボードおよびマウス（有線） .....	9
キーボードおよびマウス（無線） .....	11
スピーカーおよびサウンド .....	12
インターネットアクセス .....	13
ソフトウェアのトラブルシューティング .....	14
メンテナンス .....	17
システムリカバリ .....	20
リカバリディスク .....	24



---

# 1 「知りたい/困った」を調べるには

---

カテゴリ	参照先
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターのセットアップ</li></ul>	コンピューターに付属の『クイック セットアップ』
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターの機能の使用に関するハウツービデオの表示</li></ul>	<a href="http://www.hp.com/supportvideos/">http://www.hp.com/supportvideos/</a> （英語サイト）を表示してください
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターの使用</li><li>インターネットへの接続</li><li>工場出荷時設定への復元</li></ul>	『コンピューターの準備』（このガイド）
<ul style="list-style-type: none"><li>Microsoft Windows 7 オペレーティングシステムの使用方法の学習</li></ul>	ヘルプとサポート [スタート] ボタン → [ヘルプとサポート] の順にクリックするか、 <a href="http://www.hp.com/go/win7/">http://www.hp.com/go/win7/</a> （英語サイト）を表示します
<ul style="list-style-type: none"><li>Windows 7 のパスワード情報の検索</li></ul>	Windows 7 のトラブルシューティングツール
<ul style="list-style-type: none"><li>コンピューターのハードウェアとソフトウェアに関する最も一般的な問題のトラブルシューティング</li></ul>	1. [スタート] ボタン → [コントロール パネル] → [システムとセキュリティ] の順にクリックします
<ul style="list-style-type: none"><li>ドライバー更新プログラムへのリンクの検索</li></ul>	2. [アクション センター] で [問題の発見と解決]（トラブルシューティング）をクリックします
<ul style="list-style-type: none"><li>よくある質問の表示</li></ul>	
<ul style="list-style-type: none"><li>お使いのモデルのコンピューター用の電子ユーザーガイドと仕様の検索</li><li>部品の注文、および詳細なトラブルシューティングのヘルプ情報の検索</li></ul>	HP のサポート Web サイト ( <a href="http://www.hp.com/support/">http://www.hp.com/support/</a> )

---

カテゴリ	参照先
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターのコンポーネントのアップグレードまたは交換</li> </ul>	<p>『アップグレード ガイド』</p> <p><b>[スタート]</b> ボタン → <b>[すべてのプログラム]</b> → <b>[ユーザー ガイド]</b> の順にクリックします</p> <hr/> <p>このガイドが上の操作で利用できない場合は、<a href="http://www.hp.com/support/">http://www.hp.com/support/</a> を表示してください</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターの保証情報の検索</li> <li>サポート窓口への連絡</li> </ul>	<p>コンピューターに付属の『サポート ガイド』</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows のコミュニティから最新情報およびヘルプの入手</li> </ul>	<p><a href="http://h20566.www2.hp.com/portal/site/hpsc/public/fm/home/">http://h20566.www2.hp.com/portal/site/hpsc/public/fm/home/</a></p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>テレビへの接続</li> </ul>	<p>『テレビの視聴および録画』（タイトルはモデルにより異なる場合がございます。）</p> <p><b>[スタート]</b> ボタン → <b>[すべてのプログラム]</b> → <b>[ユーザー ガイド]</b> の順にクリックします</p> <hr/> <p>このガイドが上の操作で利用できない場合は、<a href="http://www.hp.com/support/">http://www.hp.com/support/</a> を表示してください</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターの使用に役立つユーティリティの入手</li> </ul>	<p><b>[PC ヘルプとツール]</b> フォルダー</p> <p><b>[スタート]</b> ボタン → <b>[すべてのプログラム]</b> → <b>[PC ヘルプとツール]</b> の順にクリックします</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターのメンテナンス</li> </ul>	<p>HP Support Assistant : 自動更新、オンボード診断、およびアシスタント機能によってコンピューターのパフォーマンスを維持し、問題をすばやく解決します</p> <p><b>[スタート]</b> ボタン → <b>[すべてのプログラム]</b> → <b>[HP]</b> → <b>[HP Support Assistant]</b> の順にクリックします</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>人間工学的情報の検索</li> </ul>	<p>『快適に使用していただくために』</p> <p><b>[スタート]</b> ボタン → <b>[すべてのプログラム]</b> → <b>[ユーザー ガイド]</b> の順にクリックするか、<a href="http://www.hp.com/ergo/">http://www.hp.com/ergo/</a> を表示します</p>



---

**警告！** 感電や装置への損傷を防ぐため、水、埃、湿気、油煙などの多い場所に設置しないでください。内部の温度が上昇して、火災や感電の原因となることもあります。

**警告！** 電源コードのアースプラグを無効にしないでください。電源コードは、必ず手が届きやすい場所にある接地（アース）付きコンセントに接続してください。

**警告！** 装置から電源を切り離すときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

**警告！** 電源装置は、コンピューターを購入した国/地域に対応するよう事前に設定されています。他の国/地域で使用する場合は、電源コンセントにコンピューターのプラグを差し込む前に、その国/地域の電圧条件を調べてください。

**警告！** レーザービームを直接浴びないようにするため、CD ドライブまたは DVD ドライブのエンクロージャを開けないようにしてください。

---

**注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

---

## 2 コンピューターのセットアップ

---

- コンピューターに付属の『クイック セットアップ』の手順に沿って操作します。
  - コンピューターは、本体の周囲に十分な間隔を空け、通気孔が塞がれないような場所に置いてください。ケーブルは、通路上、家具の下、または踏まれるような場所に敷設しないでください。
  - モニター、コンピューター、オプション製品などの電源コードはすべて、サージ防止機能、無停電電源機能 (UPS)、または同様の機能を持つサージ保安器に接続します。コンピューターで TV チューナー、モデム接続、または電話接続を使用する場合は、それらの信号入力でもサージ保安器を使用してコンピューターを保護します。テレビケーブルまたは電話回線コードをサージ保安器に接続してから、コンピューターにサージ保安器を接続します。
  - オペレーティングシステムのアップデートをダウンロードしてインストールします。
  - 追加の印刷物や最新情報が梱包箱に入っていないか確認します。
  - [ユーザー ガイド] フォルダーにある『規定および安全に関する情報』を参照します。
  - 正しい作業環境の整え方や、作業をする際の姿勢、健康上/作業上の習慣、および電氣的/物理的安全基準についての情報については、『快適に使用していただくために』を参照してください。参照するには、**[スタート]** ボタン → **[すべてのプログラム]** → **[ユーザー ガイド]** の順にクリックするか、<http://www.hp.com/ergo/> を表示します。
-

# コンピューターの保護

コンピューターへの脅威	コンピューターの機能
コンピューターまたはユーザーアカウントの不正な使用	ユーザーパスワード パスワードは、コンピューターの情報を保護するためにユーザーが指定する文字列です
セットアップユーティリティ、BIOS 設定、およびその他のシステム識別情報への不正なアクセス	管理者パスワード
コンピューターウイルス	ウイルス対策ソフトウェア コンピューターにプリインストールされている無料の試用版ウイルス対策ソフトウェアを使用すると、既知のウイルスを検出および駆除でき、多くの場合はウイルスの被害にあった箇所を修復できます。試用期間を過ぎた後も新しいウイルスから保護するには、延長アップデートサービスを購入します
データへの不正なアクセスおよびコンピューターに対して続く脅威	ファイアウォールソフトウェア <ul style="list-style-type: none"><li>Windows 7 には、ファイアウォールソフトウェアが含まれています</li><li>コンピューターにプリインストールされているウイルス対策ソフトウェアにも、ファイアウォールソフトウェアが含まれています</li></ul> <p>Windows 7 の重要なセキュリティアップデート</p> <p>Microsoft では、継続的に Windows 7 オペレーティングシステムをアップデートしています</p>

**注記：** セキュリティ機能に抑止効果はありますが、盗難、誤った取り扱い、およびソフトウェアによる攻撃を完全に防ぐものではありません。

## ソフトウェアおよびハードウェアデバイスを追加するときのガイドライン

コンピューターの初回セットアップを完了すると、ソフトウェアプログラムまたはハードウェアデバイスを追加できます。お使いのコンピューター用に新しいソフトウェアまたはハードウェアを購入する前に、オペレーティングシステム、メモリ、その他の要件の一覧を確認します。新しいソフトウェアをインストールするには、ソフトウェアの製造販売元の説明に沿って操作します。

---

**注記：** ライセンスのあるオリジナルのソフトウェアのみを使用してください。不正にコピーされたソフトウェアをインストールすると、動作が不安定になったり、コンピューターがウィルスに感染したり、違法行為を問われたりする危険性があります。

---

## インターネットへの接続

---

インターネットに接続するには、以下の手順で操作します。

1. ハードウェア（別売の場合あり）を接続します。
  - モデムを使用する場合は、電話回線（DSL）またはケーブル回線をコンピューターに接続します。
  - 有線ネットワーク接続を使用する場合は、イーサネットケーブルをコンピューター、およびネットワークルーターまたは LAN デバイスに接続します。
  - 無線ネットワーク接続を使用する場合は、無線ルーターをコンピューターとともに使用し、インターネット接続が可能な無線 LAN に接続します。
2. インターネットサービスを設定します。
  - インターネットサービスプロバイダー（ISP）に申し込みます。ISP のアカウントをすでに持っている場合、この手順は省略し、ISP からの指示に沿って操作してください。
  - コンピューターの初回セットアップ時にインターネットサービスの設定を行わなかった場合は、[コントロール パネル] の [ネットワークとインターネット] からインターネットサービスの設定を行います。
    - a. [スタート] ボタン → [すべてのプログラム] → [オンライン サービス] → [Get Online]（オンラインで申し込み）の順にクリックします。
    - b. 画面の説明に沿って操作し、ISP の選択とインターネットサービスのセットアップを行います。

**注記：** [オンライン サービス]には ISP の一覧が表示されますが、他の ISP を選択するか、すでに持っているアカウントをこのコンピューターに設定しなおすことができます。既存のアカウントを設定しなおすには、ISP からの指示に沿って操作してください。
3. ISP 経由でインターネットに接続し、Web ブラウザーを開いてインターネットを参照します。

---

**注記：** インターネットへの接続に問題がある場合は、[13 ページの「インターネットアクセス」](#)を参照してください。

---

## 新しいコンピューターへのファイルおよび設定の転送

CD、DVD、メモリスティック、および外付けハードドライブを使用して、他のコンピューターから新しいコンピューターにファイルをコピーできます。Windows 7 に含まれている Windows 転送ツールソフトウェア（一部のモデルのみ）を使用すると、ファイルおよび設定を記憶装置にコピーするか、または転送ツールケーブルを介して他のコンピューターから新しいコンピューターに直接コピーすることができます。転送ツールケーブルは、2 台のコンピューターを接続して、Windows 転送ツールソフトウェアとともに使用するために特別に設計された USB ケーブルです。

**注記：** 転送ツールケーブルは別売です。標準の USB ケーブルは使用できません。

ファイルおよび設定を転送するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** ボタンをクリックし、**[検索の開始]** ボックスに「Windows 転送ツール」と入力して **[Windows 転送ツール]** をクリックします。
2. Windows 転送ツールウィザードの画面の説明に沿って操作し、ファイルを新しいコンピューターに転送します。

**注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

## 3 トラブルシューティングおよびメンテナンス

モニターやプリンターなどの周辺機器に固有の問題については、製品の製造販売元が提供する説明書を参照してください。以下の表に、コンピューターの設置、起動、または使用時に発生する可能性がある問題および考えられる解決策を示します。

トラブルシューティングのオプションについて詳しくは、1 ページの「[「知りたい/困った」を調べるには](#)」を参照してください。

### コンピューターが起動しない

トラブル	解決方法
ハードドライブのエラーメッセージが表示される	サポート窓口にお問い合わせください

トラブル	解決方法
コンピューターの電源が入らない、または起動しない	コンピューターを外部電源に接続しているケーブルが、正しく差し込まれていることを確認します。コンピューターを外部電源に接続しているケーブルが正しく差し込まれていて、電源コンセントが機能している場合、コンピューター背面にある電源装置のランプが緑色に点灯します。ランプが点灯しない場合は、サポート窓口にお問い合わせください
	ディスプレイ（モニター）に何も表示されない場合は、モニターが正しく接続されていない可能性があります。モニターコネクタをコンピューターに接続してしっかりと差し込み、電源を入れます。8 ページの「ディスプレイ（モニター）」を参照してください
	電源コンセントに別の電気装置を接続して、コンセントが正しく機能しているかテストします
コンピューターがロックされ応答していないように見える	Windows の [タスク マネージャー] で応答していないすべてのプログラムを閉じるか、またはコンピューターを再起動します <ol style="list-style-type: none"> <li>1. キーボードの [Ctrl] キー、[Alt] キー、および [Delete] キーを同時に押します</li> <li>2. <b>[タスク マネージャーの起動]</b> をクリックします</li> <li>3. 応答していないプログラムを選択して <b>[タスクの終了]</b> をクリックします</li> </ol>
	プログラムを終了しても解決しない場合は、以下の手順でコンピューターを再起動します <ol style="list-style-type: none"> <li>1. キーボードの [Ctrl] キー、[Alt] キー、および [Delete] キーを同時に押します</li> <li>2. [シャットダウン] ボタンの隣の矢印ボタン → <b>[再起動]</b> の順にクリックします または、電源ボタンを 5 秒以上押したままにしてコンピューターの電源を切ってから、電源ボタンを押してコンピューターを再起動します</li> </ol>

## 電源

トラブル	解決方法
無効なシステムディスク、非システムディスク、またはディスクエラーに関するメッセージが表示される	ドライブの動作が停止したら、ディスクを取り出し、キーボードのスペースキーを押します。これで、コンピューターが起動します

トラブル	解決方法
電源ボタンを押してもコンピューターの電源が切れない	コンピューターの電源が切れるまで、電源ボタンを押したままにします。電源設定を確認します
コンピューターが自動的にシャットダウンする	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピューターが過熱している可能性があります。室温と同じくらいになるまでコンピューターを冷却します</li> <li>コンピューターの通気が遮られておらず、内部ファンが動作していることを確認します。<a href="#">19 ページの「埃、汚れ、熱からのコンピューターの保護」</a>を参照してください（コンピューターによっては、内部ファンがない場合もあります）</li> </ul>

## ディスプレイ（モニター）

トラブル	解決方法
画面に何も表示されず、モニターの電源ランプが点灯しない	<p>モニター背面にある電源プラグと電源コンセントを接続しなおします</p> <p>モニターの電源ボタンを押します</p>
画面に何も表示されない	<p>キーボードのスペースキーを押すか、マウスを動かして、画面が再度表示されるようにします</p> <p>スリープボタン（一部のモデルのみ）またはキーボードの [Esc] キーを押して、スリープモードから復帰します</p> <p>電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます</p> <p>モニターのビデオコネクタに曲がっているピンがないかどうかをチェックします</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>曲がっているピンがある場合は、モニターコネクタケーブルを交換します</li> <li>曲がっているピンがない場合は、モニターコネクタケーブルをコンピューターに接続しなおします</li> </ul>

トラブル	解決方法
画面上の画像が大きすぎる/小さすぎる、またはぼやけている	Windows 7 でモニターの解像度設定を調整します <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>[スタート]</b> ボタン→ <b>[コントロール パネル]</b> の順にクリックします</li> <li>2. <b>[デスクトップのカスタマイズ]</b> で、<b>[画面の解像度の調整]</b> をクリックします</li> <li>3. 解像度を必要に応じて調整し、<b>[適用]</b> をクリックします</li> </ol>
<b>注記：</b> ここに示されている情報の他に、お使いのモニターに付属の説明書も参照してください	

## キーボードおよびマウス（有線）

トラブル	解決方法
キーボードのコマンドおよび入力操作がコンピューターに認識されない	マウスを使用してコンピューターの電源を切り、キーボードのケーブルをコンピューターの背面から抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします
有線マウスが動作しない、または検出されない	マウスケーブルをコンピューターから抜き、接続しなおします  それでもマウスが検出されない場合は、コンピューターの電源を切り、マウスケーブルを抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします
テンキーの矢印キーを使用してカーソルを移動できない	キーボードの <b>[Num Lock]</b> キーを押して <b>Num Lock</b> ランプを消灯させ、テンキーの矢印キーが使用できるようにします

---

## トラブル

## 解決方法

---

カーソルがマウスの動きに反応しない

キーボードを使用して、開いているすべてのプログラムの変更を保存し、コンピューターを再起動します

1. [Alt] キーと [Tab] キーを同時に押し、開いているプログラムに移動します
2. [Ctrl] キーと [S] キーを同時に押し、選択されているプログラムで行った変更を保存します（ほとんど（すべてではありません）のプログラムで、[Ctrl] + [S] は、保存を行うためのキーボードショートカットです）
3. 開いているすべてのプログラムで、手順 1 ~ 2 を繰り返して変更を保存します
4. 開いているすべてのプログラムで変更を保存したら、キーボードの [Ctrl] キーと [Esc] キーを同時に押して、Windows の [スタート] メニューを表示します
5. 矢印キーを使用して [シャットダウン] ボタンの隣の**矢印**ボタンを選択します。[シャットダウン] を選択して、[Enter] キーを押します
6. シャットダウンが完了したら、マウスコネクタをコンピューターの背面から抜き、接続しなおしてから、コンピューターを起動しなおします

---

カーソルの反応が遅い、垂直方向または水平方向にしか移動しない、または滑らかに移動しない

マウスボール付きマウスの場合

- マウスボールをクリーニングします。マウスの底面からマウスボールカバーを（反時計回りに回転して）取り外し、マウスボールを取り出して、毛羽立ちのない湿らせた柔らかい布で拭きます（紙は使わないでください）。また、ボールを動かすローラーをクリーニングします
- マウスパッド、またはその他の粗い面の上でマウスを使用します

---

オプティカルマウスの場合

- オプティカルマウスをクリーニングします。マウス底面の光センサーのレンズを、毛羽立ちのない柔らかい布で軽く拭きます（紙は使わないでください）
  - マウスパッド、白い紙、または反射の少ない面の上でマウスを使用します
-



## キーボードおよびマウス（無線）

---

トラブル	解決方法
無線キーボードやマウスが動作しない、または検出されない	<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="244 240 1033 320">• 無線キーボードまたは無線マウスをレシーバーの受信範囲内で使用していることを確認します。受信範囲は、通常の使用時は約 10 m、初回セットアップ時または再同期時は 30 cm 以内です</li><li data-bbox="244 339 1033 419">• マウスがサスペンドモードに入っていないことを確認します。サスペンドモードは、20 分間操作が行われないと実行されます。マウスを再度有効にするには、マウスの左ボタンをクリックします</li><li data-bbox="244 438 658 458">• キーボードおよびマウスの電池を交換します</li><li data-bbox="244 477 956 496">• 以下の手順を使用して、キーボードおよびマウスとレシーバーとを再同期します</li></ul>

---

以下の図に示されているレシーバー、無線キーボード、および無線マウスは一例であり、お使いのモデルによって異なる場合があります。**重要**：以下の手順では、無線キーボードおよび無線マウスは、レシーバーと同じ高さで、レシーバーから 30 cm 以内で、他のデバイスから干渉を受けない位置に配置します

1. コンピューターの USB コネクタからレシーバーを抜いて、接続しなおします。お使いのモデルのコンピューターによっては、レシーバー専用のコネクタがある場合があります。可能な場合は、コンピューター前面の USB コネクタを使用します



2. マウスの底面で、電源スイッチ (A) がオンになっていることを確認し、Connect (接続) ボタン (B) を、レシーバーのランプが点灯するまで、または点滅しなくなるまで、5 ~ 10 秒程度押し続けます。レシーバーの接続セッションは 60 秒でタイムアウトします。接続が確立されており、レシーバーがタイムアウトしていないことを確認するには、マウスを動かして画面上での反応を見ます



3. マウスの接続が確立された後、キーボードの接続も確立する場合は、以下の手順に進みません
4. キーボードの裏面の Connect ボタン (C) を、レシーバーのランプが点灯するまで、または点滅しなくなるまで、5 ~ 10 秒程度押し続けます



## スピーカーおよびサウンド

音量が異常に小さい、または十分でない

スピーカーがコンピューター背面のライン出力コネクタ（黄緑色）に接続されていることを確認します（マルチチャンネルスピーカーの場合は、追加のオーディオコネクタが使用されています）。電源供給機能のないスピーカー（電池や専用の電源コードなど専用の電源がないスピーカー）を使用すると十分な音量が出ません。電源供給機能のないスピーカーを、電源供給機能付きのスピーカーに交換します

トラブル	解決方法
音が出ない	Windows 7 の場合 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. <b>[スタート]</b> ボタン → <b>[コントロール パネル]</b> → <b>[アクション センター]</b> → <b>[トラブルシューティング]</b> の順にクリックします</li> <li>2. <b>[ハードウェアとサウンド]</b> で、<b>[オーディオ再生のトラブルシューティング]</b> をクリックします</li> </ol>
	グラフィックスカードの HDMI コネクター（一部のモデルのみ）を使用してモニターをコンピューターに接続する場合、コンピューターの初回セットアップ時にサウンドを聴くには、アナログスピーカーもコンピューターのオーディオライン出力コネクターに接続する必要があります。アナログスピーカーの接続方法については、『クイック セットアップ』を参照してください
	モニターの内蔵スピーカーを使用している場合は、モニターのフロントパネルの音量ボタンを使用して音量を調節します。フロントパネルのボタンを使用してオンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューを表示し、オーディオが有効になっていることと、音量が適切に設定されていることを確認します
	電源付き（アクティブ）スピーカーが接続されていて、その電源がオンになっていることを確認します
	コンピューターの電源を切り、スピーカーのケーブルを抜いて、接続しなおします。スピーカーがライン入力コネクターやヘッドフォンコネクターではなく、オーディオコネクターに接続されていることを確認します
	スリープモードから復帰させるには、スリープボタン（一部のモデルのみ）を押すか、[Esc] キーを押します
	ヘッドフォンがコンピューター（またはスピーカーシステム）に接続されている場合は、取り外します

## インターネットアクセス

トラブル	解決方法
インターネットプログラムが自動的に起動しない	ご利用のインターネットサービスプロバイダー（ISP）にログインしてから、必要なプログラムを起動してみます

トラブル	解決方法
インターネットに接続できない	<p data-bbox="255 193 421 213">Windows 7 の場合</p> <ol data-bbox="255 231 1012 352" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="255 231 1012 282">1. <b>[スタート]</b> ボタン → <b>[コントロール パネル]</b> → <b>[アクション センター]</b> → <b>[トラブルシューティング]</b> の順にクリックします</li> <li data-bbox="255 300 1012 352">2. <b>[ネットワークとインターネット]</b> で、<b>[インターネットに接続します]</b> をクリックします</li> </ol>
	<p data-bbox="255 386 1012 587">ご利用のインターネット接続の種類に適したケーブルを使用していることを確認します。お使いのコンピューターには、イーサネットネットワークアダプター（ネットワークインターフェイスカードまたは NIC と呼ばれます）が搭載されている場合があります。モデムは標準の電話回線を使用しますが、ネットワークアダプターはネットワークケーブルを使用してローカルエリアネットワーク（LAN）に接続されます。電話回線をネットワークアダプターに接続しないでください。また、ネットワークケーブルを電話線に接続しないでください。接続するとネットワークアダプターが損傷する場合があります</p>
	<p data-bbox="255 620 667 641">無線ネットワークの接続ウィザードを実行します</p> <ol data-bbox="255 659 1012 780" style="list-style-type: none"> <li data-bbox="255 659 1012 710">1. <b>[スタート]</b> ボタン → <b>[コントロール パネル]</b> → <b>[ネットワークとインターネット]</b> → <b>[ネットワークと共有センター]</b> の順にクリックします</li> <li data-bbox="255 727 1012 780">2. <b>[ネットワークと共有センター]</b> ウィンドウで、<b>[接続またはネットワークのセットアップ]</b> をクリックしてウィザードを開き、画面の説明に沿って操作します</li> </ol>
	<p data-bbox="255 813 1012 865">お使いのシステムにアンテナが外付けされている場合は、アンテナを動かしてみます。アンテナが内蔵されている場合は、コンピューター本体を動かしてみます</p>
	<p data-bbox="255 898 1012 949">後でもう一度接続してみるか、またはご利用のインターネットサービスプロバイダー（ISP）に問い合わせます</p>

## ソフトウェアのトラブルシューティング

ソフトウェアの修復には、コンピューターの再起動だけで済む簡単なものもあれば、ハードドライブ上のファイルからシステムの復元を実行する必要があるものもあります。

---

ソフトウェアの問題を修復するには、以下の方法を試してみます。

- コンピューターの電源を完全に切り、もう一度入れます。これが最も簡単（かつ、多くの場合に最適な）方法です。
  - ドライバーをアップデートします（15 ページの「[ドライバーの更新](#)」を参照）。
  - Microsoft の [システムの復元]（16 ページの「[Microsoft の \[システムの復元\]](#)」を参照）を使用します。コンピューターを、ソフトウェアがインストールされる前に使用していた構成に復元します。
  - ソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーを再インストールします（16 ページの「[ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール](#)」を参照）。ソフトウェア（製品に付属している場合）またはハードウェアドライバーを出荷時設定に戻します。
  - [システムの復元]（20 ページの「[システムリカバリ](#)」を参照）を使用します。ハードドライブの内容を消去して再フォーマットし、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。この操作を行うと、作成していたすべてのデータファイルが消去されます。
- 

## ドライバーの更新

---

ドライバーはプリンター、ハードドライブ、マウス、キーボードなどの接続されたデバイスとコンピューターのやり取りを可能にするソフトウェアプログラムです。

---

ドライバーを更新するには、また、新しいドライバーで問題が解決されない場合にドライバーの以前のバージョンに戻すには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]** ボタンをクリックします。
  2. **[検索の開始]** ボックスに「デバイス マネージャー」と入力して **[デバイス マネージャー]** をクリックし、**[デバイス マネージャー]** ウィンドウを開きます。
  3. プラス記号 (+) をクリックして、更新または元に戻すデバイスを展開します（たとえば、[DVD/CD-ROM ドライブ] など）。
  4. 目的の項目をダブルクリックします（たとえば、[HP DVD Writer 640b] など）。
  5. **[ドライバー]** タブをクリックします。
  6. ドライバーを更新する場合は、**[ドライバーの更新]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します。  
または、ドライバーを以前のバージョンに戻す場合は、**[ドライバーを元に戻す]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します。
-

## Microsoft の [システムの復元]

---

コンピューターにインストールしたソフトウェアが原因と考えられるトラブルが発生した場合は、[システムの復元] を使用して、コンピューターを以前の復元ポイントに戻します。復元ポイントは手動で設定することもできます。

**注記：** システムリカバリプログラムを使用する前に、必ず [システムの復元] を実行してください。

---

**注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

---

[システムの復元] を開始するには、以下の手順で操作します。

1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。
  2. **[スタート]** ボタンをクリックして **[コンピューター]** を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
  3. **[システムの保護]** → **[システムの復元]** → **[次へ]** の順にクリックし、画面の説明に沿って操作します。
- 

復元ポイントを手動で追加するには、以下の手順で操作します。

1. 開いているすべてのプログラムを閉じます。
  2. **[スタート]** ボタンをクリックして **[コンピューター]** を右クリックし、**[プロパティ]** → **[システムの保護]** の順にクリックします。
  3. **[保護設定]** で、復元ポイントを作成するディスクを選択します。
  4. **[作成]** をクリックし、画面の説明に沿って操作します。
- 

## ソフトウェアプログラムおよびハードウェアドライバーの再インストール

---

工場出荷時にインストールされたソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーのどれかが破損した場合は、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用して再インストールできます（一部のモデルのみ）。

**注記：** コンピューターに同梱されている CD または DVD からインストールしたソフトウェアプログラムを再インストールする場合は、[リカバリ マネージャ] プログラムを使用しないでください。これらのプログラムは CD または DVD から直接再インストールしてください。

プログラムをアンインストールする前に、再インストールが可能であることを確認してください。もともとインストールした場所（ディスクやインターネットなど）で現在も利用できることを確認します。または、対象のプログラムが、[リカバリ マネージャ] から再インストールできるプログラムの一覧に含まれていることを確認します。

---

---

**注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

---

[リカバリ マネージャ] でインストール可能なプログラムの一覧を確認するには、以下の手順で操作します。

1. [スタート] ボタン → [すべてのプログラム] → [リカバリ マネージャ] → [リカバリ マネージャ] の順にクリックします。確認画面が表示されたら、[はい] をクリックしてプログラムを続行します。
  2. [早急に手助けが必要] で、[ソフトウェア プログラムの再インストール] をクリックします。
  3. [ソフトウェア プログラムの再インストールへようこそ] 画面で、[次へ] をクリックします。プログラムの一覧が表示されます。該当するプログラムがあるか確認します。
- 

プログラムをアンインストールするには、以下の手順で操作します。

1. すべてのソフトウェアプログラムおよびフォルダーを閉じます。
  2. 破損したプログラムをアンインストールします。
    - a. [スタート] ボタン → [コントロール パネル] の順にクリックします。
    - b. [プログラム] で、[プログラムのアンインストール] をクリックします。
    - c. 削除するプログラムを選択し、[アンインストール] をクリックします
    - d. アンインストールの手順を続行する場合は、[はい] をクリックします。
- 

[リカバリ マネージャ] を使用してプログラムを再インストールするには、以下の手順で操作します。

1. [スタート] ボタン → [すべてのプログラム] → [リカバリ マネージャ] → [リカバリ マネージャ] の順にクリックします。
  2. [ソフトウェア プログラムの再インストールへようこそ] 画面で、[ソフトウェア プログラムの再インストール] → [次へ] の順にクリックします。
  3. インストールするプログラムを選択して [次へ] をクリックし、画面の説明に沿って操作します。
  4. 再インストールが完了したら、コンピューターを再起動します。最後の手順を省略しないでください。ソフトウェアプログラムまたはハードウェアドライバーのリカバリが完了したら、コンピューターを再起動する必要があります。
- 

## メンテナンス

---

単純なメンテナンスを実行し、コンピューターが最高のパフォーマンスで動作するようにすることが重要です。

---

毎週

---

ソフトウェアのクリーンアップ	[ディスク クリーンアップ]、または他社製の安全なクリーニングツールを使用して、システムの動作を低下させる原因となる、蓄積された不要なファイルや一時ファイルを削除します。また、不要になったプログラムを確認して、それらをアンインストールします
デフラグ	ディスクデフラグプログラムを実行して、ハードディスクを最適な状態に保ち、システムパフォーマンスを向上させます。この作業を頻繁に実行しても、システムに害を与えることはありません
ウィルススキャン	完全なウィルススキャンを毎週実行することによって、知らないうちに入り込む可能性があるウィルスをキャッチできます。ほとんどのウィルス対策製品には、これを自動的に追跡するスケジュール機能があります
<b>毎月</b>	
ハードウェアのクリーンアップ	コンピューターの内部および外部をすべてクリーニングします
ソフトウェアの更新	[Windows Update] を使用して、オペレーティングシステムのバグを修正し、パフォーマンスを向上させます。また、ハードウェアのドライバ更新プログラム、および使用しているプログラムの新しいバージョンの確認も行います
Windows Update	[Windows Update] を毎月実行してアップデートをインストールします
ハードディスクの診断	ハードディスクの診断を行うと、ハードディスクの障害を、被害が出る前に検出できる場合があります
<b>毎年</b>	
システムリカバリ	コンピューターの使用方法にもよりますが、システムは、いつかは故障する可能性があります。システムリカバリプログラムを使用して、インストールされていた Windows オペレーティングシステムをいったん完全に消去し、初めてシステムを起動したときの元の構成に復元することができます。 <b>システムリカバリを実行する前に、重要なデータファイルをバックアップします。</b> 詳しくは、20 ページの「システムリカバリ」を参照してください
<b>必要に応じて</b>	
データのバックアップ	お使いのコンピューターにインストールされている CD または DVD 作成ソフトウェアを使用して、個人用ファイル、電子メールメッセージ、および Web サイトのお気に入りなどの重要な情報のバックアップディスクを作成（書き込み）できます。また、データを外部ハードドライブに移動することもできます



## 埃、汚れ、熱からのコンピューターの保護

---

お使いのコンピューターシステムを埃、汚れ、および熱から守ることで、より長く使用できます。埃、ペットの毛やその他のごみが積もることで、部品が過熱したり、キーボードやマウスの動きが滑らかでなく効率が悪くなったりします。埃やごみが付いていないかどうか、システムを 1 か月に 1 回確認し、3 か月に 1 回程度クリーニングしてください。クリーニングの詳細な手順について詳しくは、<http://www.hp.com/support/> を参照してください。

---

コンピューターの通気孔のクリーニング 通気孔によってコンピューターおよびモニターが冷却されます。電池式の小型掃除機で通気孔をクリーニングしてください（電池式の掃除機を使用することで、感電を防止できます）

1. コンピューター表面およびモニター表面の通気孔に掃除機をかけます
  2. コンピューターのコネクタ（USB コネクタ、イーサネットコネクタなど）の内部および周囲に付着したごみを取り除きます
- 

コンピューターおよびモニターのクリーニング 以下の手順に従って、コンピューターおよびモニターのクリーニングを行います

1. コンピューターおよびモニターを電源から切り離します
2. モニターの表面をクリーニングするには、乾いた清潔な布を使用します。**モニター画面には水分を付けないでください。**よりしっかりとクリーニングする場合は、静電気防止効果のあるスクリーンクリーナーを清潔な布に付けて使用します
3. 乾いた清潔な布で、コンピューターの表面およびモニターの表面の埃を取り除きます

**注記：** コンピューターまたはモニターの表面に付いたシールの粘着剤や液体を拭き取るには、イソプロピル（消毒用）アルコールを毛羽立ちのない布に付けて使用します

---

---

#### キーボードおよびマウスの クリーニング

キーボードのキーをクリーニングする場合は、キーや内部のパネが外れないようにするため、電池式の掃除機を「弱」の設定で使用してください

1. キーボードのキーの隙間および縁に掃除機をかけます
2. 乾いた清潔な布にイソプロピル（消毒用）アルコールを付けて、キーボードのキーおよびその周囲をクリーニングします
3. クリーニングワイプでマウスの本体およびコードを拭きます

---

ローラーボール付きのマウスを使用している場合は、中のボールとローラーをクリーニングします

1. マウスを裏返し、ボールカバーリングを反時計回りに回転してリンクを取り外し、ローラーボールを取り出します
  2. ローラーボールは石けんと温水でゆすぎます
  3. マウスの中にあるローラーは、イソプロピル（消毒用）アルコールで軽く湿らせた綿棒でクリーニングします
  4. ローラーボールとローラーが完全に乾いたら、ボールを元に戻してボールカバーリングを取り付けます
- 

## システムリカバリ

システムリカバリでは、ハードドライブの内容（作成したデータファイルを含む）を完全に消去して再フォーマットし、オペレーティングシステム、プログラム、およびドライバーを再インストールします。ただし、工場出荷時にコンピューターにインストールされていないソフトウェアは、手動で再インストールする必要があります。これには、コンピューターに同梱されているメディアからインストールしたソフトウェア、およびコンピューター購入後にインストールしたソフトウェアが含まれます。

**注記：** システムリカバリプログラムを使用する前に、必ず [システムの復元] を実行してください（16 ページの「Microsoft の [システムの復元]」を参照）。

---

**注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

---

---

システムリカバリの実行方法を以下から選択する必要があります。

- リカバリエイメージ：ハードドライブに格納されているリカバリエイメージからシステムリカバリを実行します。リカバリエイメージは、工場出荷時のソフトウェアのコピーが含まれたファイルです。リカバリエイメージを使用したシステムリカバリの実行については、[21 ページの「Windows 7 の \[スタート\] メニューからのシステムリカバリの開始」](#)を参照してください。

**注記：** リカバリエイメージは、データ保存に使用できないハードドライブ領域を使用します。

- リカバリディスク：ハードドライブに格納されているファイルから作成したリカバリディスクまたは別売のリカバリディスクのセットから、システムリカバリを実行します。リカバリディスクの作成については、[24 ページの「リカバリディスク」](#)を参照してください。
- 

## システムリカバリのオプション

---

システムリカバリは以下の順序で実行する必要があります。

1. ハードドライブを使用して Windows 7 の [スタート] メニューから実行します。
  2. ハードドライブを使用して、システムの起動中にキーボードの [F11] キーを押して実行します。
  3. 作成したリカバリディスクから実行します。
  4. HP のサポート窓口で購入したリカバリディスクから実行します。リカバリディスクを購入するには、<http://www.hp.com/support/> を表示します。
- 

## Windows 7 の [スタート] メニューからのシステムリカバリの開始

---

**注意：** システムリカバリオプションによって、作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクにバックアップしておいてください。

---

---

コンピューターが機能しており、Windows 7 を使用できる場合は、以下の手順でシステムリカバリを実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。
2. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
3. コンピューターの電源を入れます。
4. **[スタート]** ボタン → **[すべてのプログラム]** → **[リカバリ マネージャ]** → **[リカバリ マネージャ]** の順にクリックします。確認画面が表示されたら、**[はい]** をクリックしてプログラムを続行します。

5. **[早急に手助けが必要]** で、**[システム リカバリ]** をクリックします。

6. **[はい]** を選択して、**[次へ]** をクリックします。コンピューターが再起動します。

**注記：** システムのリカバリパーティションが検出されなかった場合は、リカバリディスクを挿入するよう求められます。ディスクを挿入し、**[はい]** を選択してから **[次へ]** をクリックします。コンピューターが再起動したら、リカバリディスクから **[リカバリ マネージャ]** を実行します。**[早急に手助けが必要]** で **[システム リカバリ]** をクリックして、以下の手順 7 に進みます。次のシステムリカバリディスクを挿入するよう求められたら、ディスクを挿入します。

7. ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、**[ファイルを最初にバックアップしてください]** ボタンを選択して、**[次へ]** をクリックします。それ以外の場合は、**[ファイルをバックアップせずに復元する]** ボタンを選択して、**[次へ]** をクリックします。
  8. システムリカバリが開始します。システムリカバリが完了したら、**[完了]** をクリックしてコンピューターを再起動します。
  9. セットアップを行い、デスクトップが表示されるまで待ちます。
  10. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。
- 

## システム起動中のシステムリカバリの開始

---

**注意：** システムリカバリオプションによって、作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクにバックアップしておいてください。

---

---

コンピューターは機能するのに、Windows 7 を使用できない場合は、以下の手順でシステムリカバリを実行します。

1. コンピューターの電源を切ります。必要であれば、コンピューターの電源が切れるまで電源ボタンを押したままにします。
  2. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
  3. 電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。
  4. 起動中に HP Invent のロゴが表示されたら、**【ファイルをロードしています】** というメッセージが表示されるまで、キーボードの [F11] キーを繰り返し押します。
  5. **【早急に手助けが必要】** で、**【システム リカバリ】** をクリックします。
  6. ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、**【ファイルを最初にバックアップしてください】** ボタンを選択して、**【次へ】** をクリックします。それ以外の場合は、**【ファイルをバックアップせずに復元する】** ボタンを選択して、**【次へ】** をクリックします。
  7. システムリカバリが開始します。システムリカバリが完了したら、**【完了】** をクリックしてコンピューターを再起動します。
  8. セットアップを行い、デスクトップが表示されるまで待ちます。
  9. コンピューターの電源を切り、すべての周辺機器を接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。
- 

## リカバリディスクからのシステムリカバリの開始

---

**注意：** システムリカバリオプションによって、作成またはインストールしたすべてのデータまたはプログラムが削除されます。重要なデータはリムーバブルディスクにバックアップしておいてください。

リカバリディスクの作成については、[24 ページの「リカバリディスク」](#)を参照してください。

---

---

リカバリディスクを使用してシステムリカバリを実行するには、以下の手順で操作します。

1. コンピューターが動作する場合は、残しておきたいすべてのデータファイルを DVD にバックアップし、ディスクトレイからバックアップディスクを取り出します。
  2. 『リカバリディスク #1』を DVD ドライブトレイに挿入し、トレイを閉じます。
  3. コンピューターが動作している場合は、**[スタート]** ボタン→ **[シャットダウン]** ボタンの隣の**矢印ボタン** **[シャットダウン]** の順にクリックします。または、コンピューターが応答しない場合は、コンピューターの電源が切れるまで、約 5 秒間電源ボタンを押したままにします。
  4. モニター、キーボード、およびマウス以外に接続されている周辺機器（USB 接続機器、プリンターなど）を、コンピューターからすべて取り外します。
  5. 電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。システムリカバリをディスクとハードドライブのどちらから行うかを選択するウィンドウが表示された場合は、**[ディスクからリカバリを行う]** オプションを選択し、**[次へ]** をクリックします。
  6. **[早急に手助けが必要]** で、**[購入時の状態にコンピュータを復元]** を選択します。
  7. ファイルをバックアップするよう求められ、まだバックアップを行っていない場合は、**[ファイルを最初にバックアップしてください]** ボタンを選択して、**[次へ]** をクリックします。それ以外の場合は、**[ファイルをバックアップせずに復元する]** ボタンを選択して、**[次へ]** をクリックします。
  8. 次のリカバリディスクを挿入するよう求められたら、ディスクを挿入します。
  9. [リカバリ マネージャ] の処理が完了したら、システムからすべてのリカバリディスクを取り出します。
  10. **[完了]** をクリックしてコンピューターを再起動します。
- 

## リカバリディスク

---

リカバリディスクのセットは、ハードドライブに格納されているリカバリイメージから作成する必要があります。このイメージには、工場出荷時にコンピューターにインストールされていたオペレーティングシステムおよびソフトウェアプログラムのファイルが含まれています。お使いのコンピューターで作成できるリカバリディスクは 1 セットのみです。また、作成したディスクはそのコンピューターのみで使用できます。安全な場所に保管してください。

---

**注記：** 一部の機能は、Microsoft Windows が付属していないシステムでは使用できない場合があります。

---

## リカバリディスクの選択

---

- リカバリディスクを作成するには、コンピューターに DVD 書き込みドライブが搭載されている必要があります。また、高品質の空の DVD+R ディスクまたは DVD-R ディスクのみを使用する必要があります。

**注記：** CD、DVD+RW、DVD-RW、DVD+RW DL、DVD-RW DL、DVD+R DL、または DVD-R DL ディスクは、リカバリディスクの作成に使用できません。

- リカバリディスクセットを作成する場合は、高品質のディスクを使用してください。ディスクに問題がある場合にはそのディスクを使用できませんが、これは異常ではありません。新しいディスクを挿入して再度試すように要求するメッセージが表示されます。
- リカバリディスクに使用されるディスクの数は、お使いのモデルのコンピューターによって異なります（通常は 1 ~ 3 枚です）。リカバリディスク作成プログラムの画面上に、必要な空のディスクの数が示されます。

**注記：** リカバリディスクを作成する作業は、ディスクに書き込まれた情報が正しいかどうかを確認するために、ある程度の時間がかかります。作業はいつでも中止できます。次にプログラムを実行するときは、中止した場所から再開されます。

---

## リカバリディスクの作成

---

リカバリディスクを作成するには、以下の手順で操作します。

- 開いているすべてのプログラムを閉じます。
  - [スタート] ボタン → [すべてのプログラム] → [リカバリ マネージャ] → [リカバリ ディスクの作成] の順にクリックします。確認画面が表示されたら、[はい] をクリックしてプログラムを続行します。
  - 画面の説明に沿って操作します。作成したリカバリディスクにはラベル（リカバリ 1、リカバリ 2 など）を付けます。
-

# 環境への配慮

ご購入ありがとうございます。HP では品質、パフォーマンス、使いやすさに優れたコンピューターの開発に努めています。さらにこのコンピューターは環境に配慮して設計されています。いっそう環境を保護するために、ぜひご協力ください。

---

## お客様にできること

### 古いコンピューターをリサイクルする

HP では、使用済みの HP 製および他社製ハードウェアの回収プログラムを一部の地域で実施しています。規定要件およびお客様からの要望の違いに応じて、プログラムの実施条件や実施状況も地域により異なります。HP のリサイクルプログラムについては、HP の Web サイト (<http://h50146.www5.hp.com/program/suppliesrecycling/jp/ja/hardware/household.asp>) を参照してください。

## HP が行うこと

### 環境に配慮した設計

お客様がこのコンピューターを永くご愛用いただいた後で廃棄するときのために、簡単に解体でき、できるだけ多くの部品をリサイクルできるような設計しました。コンピューターの梱包箱もリサイクル可能です。

---

### スクリーンセーバーを使わない

スクリーンセーバーは、コンピューターがスリープ状態に入るときを阻止するため、電力を余計に消費してしまう場合があります。また、LCD のバックライトが点灯している時間が増えるため、モニターの寿命が短くなる可能性があります。

### エネルギー効率の向上

このコンピューターには、HP の電源管理テクノロジーが搭載されています。これにより、非搭載のコンピューターと比較して最大 45% の省電力が実現します。最小限の電力のみ使用することで、電気代はもちろん、二酸化炭素の排出も削減できます。

---

### 電源設定を有効にしておく

コンピューターに搭載されている電源管理ツールは、パフォーマンスに影響することなく電力の消費を最小限に抑えるように設定されています。この設定は有効のままにしておいてください。

### より高品質、より少量の部材

HP では、お客様とご家族、そして地球環境を守るため、可能な限り安全な部材を全製品に使用しています。

Printed in



5 1 7 2 1 5 - 2 9 4